

# 交流型副専攻ガイダンス



新潟大学

教育・学生支援機構

# 本日のガイダンスについて

## 1. 全体ガイダンス 16:25~17:05

- 平成26年度までの認定状況について
- 今年度, 修了予定の方の認定申請について
- 就職活動などでアピールしたい方へ
- 新しいパンフレットについて
- 履修の方法について
- 先輩の履修の例

## 2. 交流型ガイダンス 17:10~17:30

- 交流型エンカレッジガイダンス  
各プログラム毎に分かれて

- 制度全般について聞きたいこと
- 履修の方法など

なるほど



非常に意義  
のある副専  
攻なんです。

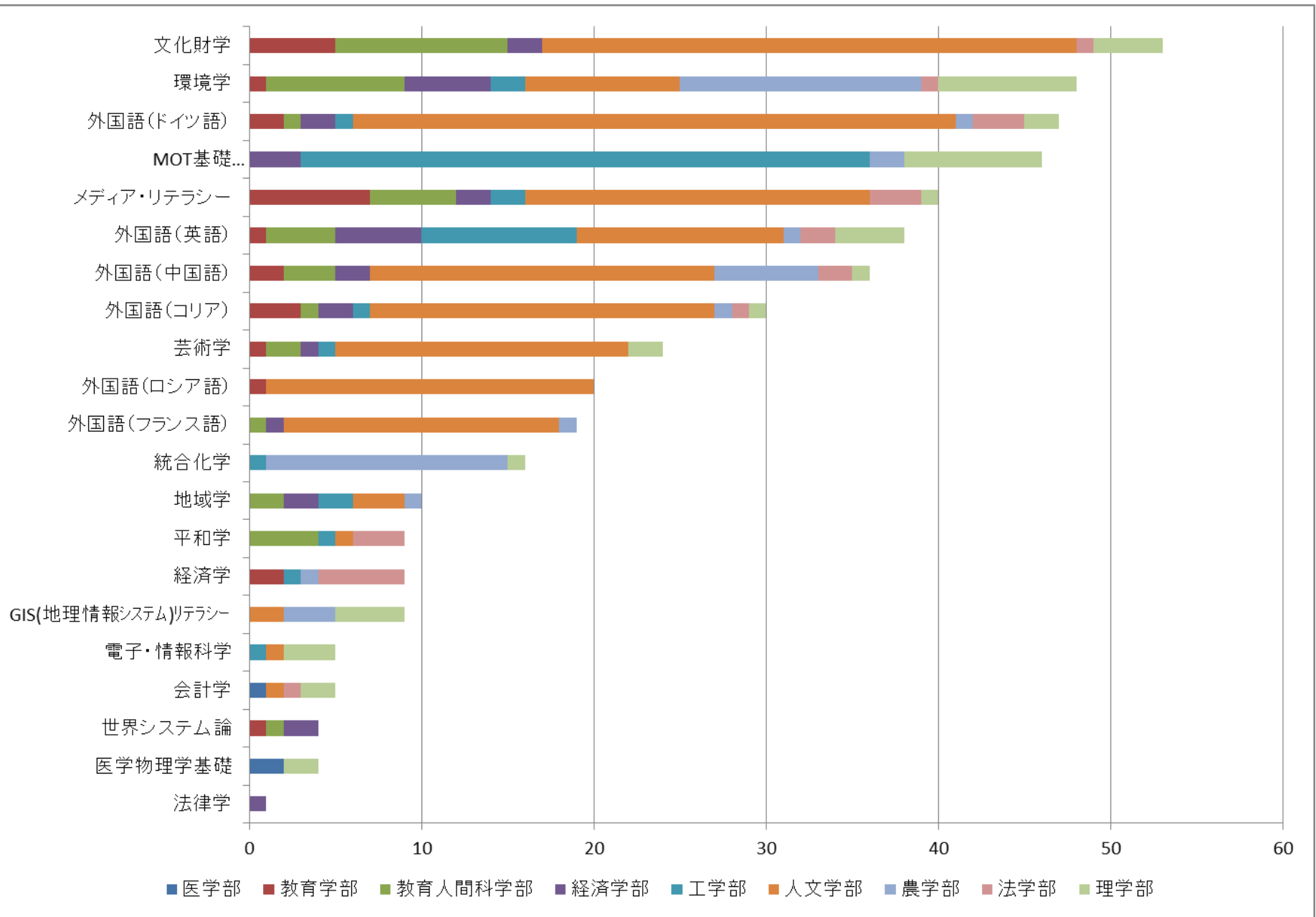
やってみよう  
かな...

海外研修に関  
心があります！



# 副専攻プログラムの認定を受けたみなさん(H17~H26, 合計473名)

単位:人







# プログラム

## 課題別副専攻（16プログラム）

環境学
メディア・リテラシー
MOT基礎（特許・経営及び製品開発基礎コース）
芸術学
文化財学
外国語（ドイツ語）
外国語（英語）
外国語（フランス語）
外国語（コリア）
外国語（ロシア語）
外国語（中国語）
世界システム論
平和学
地域学
G I S（地理情報システム）リテラシー
国際教養

## 分野別副専攻（7プログラム）

法律学
政治学
経済学
会計学
電子・情報科学
統合化学
医学物理学基礎

# 新潟大学副専攻の認定申請について

## 平成27年3月卒業者の場合・・・

パンフ 5, 9ページ

※ 手続きについての掲示は平成26年11月初旬を予定しています

●申請期間      《申請前に、認定条件を確認してください》

**平成26年12月8日(月)～平成27年1月15日(木)**

提出先:学務部教務課③番窓口(総合教育研究棟A棟1階)

●提出書類

### 1. 新潟大学副専攻の認定申請書

\* 学務情報システムから様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。

学務情報システム > ダウンロード > (フォルダの選択)副専攻 > 新潟大学副専攻認定申請書 ダウンロード

### 2. 副専攻成績確認表

\* 学務情報システムからプリントアウトしたものを提出してください。

学務情報システム > 機能連携 > 教務(履修・成績等) > 副専攻関連 > 成績情報の参照  
> (プログラムの選択) > 成績確認表 > 印刷

# 新潟大学副専攻の認定申請について

## 平成27年3月卒業者の場合・・・

《「外国語」プログラム申請者》

「外国語」プログラム申請者のうち、「海外研修」の単位認定を希望する学生は、次の資料をプログラム担当教員に提出してください。

◎提出期間 平成26年12月1日(月)～12月18日(木)

◎提出先 各プログラムの代表教員

◎提出書類

海外研修単位認定申請書(様式は学務情報システムからダウンロードしてください。)

海外研修修了証明書

海外研修施設についての説明書

海外研修の時間数・内容が分かる資料

(参考:認定者の発表について)

- ・平成27年3月13日以降:副専攻認定者発表(学内掲示板・学務情報システム掲示板)
- ・平成27年3月23日(月):卒業式・副専攻認定証書授与

申請期間前には、申請は受け付けません。

認定申請書は11月初旬に、学務情報システムへアップする予定です



# 「新潟大学副専攻プログラム履修証明書」発行申込書 (就職活動で副専攻をアピールしたい方)

パンフ 8ページ

(履修証明書発行要件)

- 1 学生本人からの「申出」により発行する。
- 2 発行対象は、第3年次生及び第4年次生とする。
- 3 発行基準
  - ① 各副専攻プログラムの入門科目を履修済、又は履修中であること。
  - ② 発行申請時までの全履修科目のGPA値が、2.5以上であること。
  - ③ 副専攻科目を12単位まで履修済、又は履修中の学生とする。

(発行希望学生へ)

副専攻履修証明書申請書の様式は、学務情報システムからダウンロードできます。

証明書発行までには3日程度かかります。発行準備が出来次第、学務部教務課からご連絡いたします。

パンフレットをご活用ください

学務情報システム→ダウンロード→副専攻→平成27年度副専攻パンフレット

- 副専攻制度について
  - ・どんな制度か？
  - ・どんなメリットがあるか？
  
- 履修開始から修了までの流れ
  
- 各プログラムの詳細
  
- よくある質問
  
- 各種情報
  - ・規則
  - ・代表教員連絡先
  - ・問い合わせ先や案内図

## ● 幅広い知識を得られる。

学生のみなさんは、自分の興味のある分野、将来なりたい職業を考えて所属している学部、主専攻プログラムを選んだことと思います。しかし、必ずしもその分野だけに興味があるわけではないのではないのでしょうか。副専攻を活用することで主専攻プログラム以外の関心のある分野を体系的に学ぶことができ、修了認定も受けることができます。

### 卒業生の声（卒業生アンケートより）

「メディア・リテラシー」を取得したが、横断的な学習内容であった。特に人文学部に籍を置きながら、経済、法学部など、他の人文学科系分野の単位を取得でき、幅広い視野と知識が得られるとともに、現在の職の基礎的な能力の構築につながっていると感じる。

## ● 主専攻の学習を補うことができる。

各主専攻プログラムでは到達目標が定められており、その目標を達成するためのカリキュラムが作成されています。学生はカリキュラムにそって授業を受講していきますが、副専攻は上手に活用することで到達目標を達成する手助けになります。例えば、「語学（英語）」はどの主専攻プログラムでも必要でしょう。「MOT基礎」は工学部の学生にとっては重要な知識となることと思います。

### 卒業生の声（卒業生アンケートより）

主専攻である経済学を学ぶにあたり、地域経済を主に学びたいと思い地域学の副専攻を履修した。その際、主専攻に絡めながら副専攻を学んだが、フィールドワークなどが多い地域学の分野では、座学では学べないことや人とのつながりなどを体感できた。また、他学部の講義を受けることで、多角的な視点や所属学部以外の大学内の様子を見ることができ、自身の大学生活に大きく役立った。

## ● 就職活動に活用することができる。

就職活動ではエントリーシートや面接などで大学で何を学んできたか聞かれる場合があります。そのようなときに主専攻プログラムだけではなく、副専攻プログラムで幅広い知識を学んだことをアピールすることができるでしょう。

就職活動で副専攻をアピールしたい方は、「副専攻プログラム履修証明書」を3年次、4年次に発行することができます。（証明書発行方法は8ページを参照）

### 卒業生の声（卒業生アンケートより）

頑張って副専攻を取ってよかったと思っています。就職活動の時にネタにもなったし、自分自身の自信にもつながりました。

### 企業の声（企業アンケートより）

就職してから必ず役に立つものと思います。弊社も、御校の学生を採用する際には参考にさせていただきたいと思います。

## 1. 副専攻プログラムを取得してのメリットがあればご回答ください。

第一に幅広い視野が得られます。新潟大学は研究レベルなどではどうしても東大、京大や旧帝大には敵わない点があります。

しかし、一つのキャンパスに多くの学部が集まっていて、他分野の講義を簡単に受講でき勉強できるという利点がある大学はそう多くはないと思います。

第二に専門以外の教養科目は「卒業のための単位を取るための講義」になりがちですが、副専攻で勉強の方向性が決まっているとモチベーションは維持しやすいと思いました。

やはり、教養科目も単位のために無秩序に講義を受講するより一つ目標があったほうが良いと思います。

## 2. 副専攻プログラムの履修について、後輩にアドバイスすることがあればご回答ください。

積極的に他学部他学科の講義を受講してみてください。

専門からかけ離れていても興味深い内容はたくさんあります。

最初は抵抗があると思いますが、一緒に副専攻へチャレンジする友人がいると心強いです。

## 2. 副専攻プログラムの履修について、後輩にアドバイスすることがあればご回答ください。

この医学物理学基礎は、主に物理学科と放射線学科向けに作られていると思います。そしてこの二つの学科は、比較的単位や専門の勉強も大変だと思います。そのような中で**自分の専攻を疎かにせず、副専攻を取得していくことはやはり大変なことだと思います。しかし副専攻を無事取り終えたとき、他の学生より努力をし、より多くの知識を身に着け成長した自分に気付くと思います。また就職活動の時などには、副専攻というアピールポイントがあって良かった、と思うことが必ずあると思います。**この副専攻は、決して医学物理士を目指す学生のためだけにある訳ではありません。自分の中でもっと頑張りたい、何かに挑戦してみたいという気持ちのある学生もぜひ挑戦してほしいと思います。

## 2. 副専攻プログラムの履修について、後輩にアドバイスすることがあればご回答ください。

本格的に副専攻を意識して講義スケジュールの組み立てを始めたのは2年になってからでしたが、工学部では他学部の専門科目の単位を教養科目の単位として認めてくれる制度があったので、1年のときにわざわざ取りにくい人気の教養科目をとることもなかったな、と後になって思いました。他学部の専門科目なら抽選に落ちるということはほぼないし、他学部の学生でも理解しやすい講義も多いので、ぜひ学部が違うからと決めつけしないで、少し勇気を出して他学部の専門科目を積極的に受講することをオススメします。1年生のうちには副専攻なんて考えるほど余裕が無いのが実情だと思いますが、2年生になってから本格的に始めても余裕で間に合います。せっかくこんな大規模な総合大学に来たんだし、副専攻プログラム、やってみる価値はあります。



3. 今後、新潟大学副専攻プログラムがより充実するためには何が必要でしょうか。理由を経験なども踏まえて、書いてください。

副専攻の認定を目指すか目指さないかに関わらず、他学部他分野の講義の受講をより勧めると良いと思います。

他学部の専門科目を受講することは最初は非常に敷居が高く感じました。しかし、実際に受講してみるとG科目よりも専門性、レベルが高く受講してよかったと思いました。

また、G科目(特に人社系科目)は抽選倍率が高く受講することに苦労しましたが他学部の専門ならばその点は比較的苦労せずに受講できて、よいと思います。

# 企業の声 (企業アンケートより)

○・・・良い制度だ	○:32件、△: 7件、×:1件
×・・・改善が必要	制度を知っていた 10%
△・・・良い制度だが改善が必要	制度を知らなかった 90%

## ピンク字:企業からの感想・コメント

- ・採用者から制度は聞いていたように思います。さらに、配付されたパンフレットにより、多少なり理解できました。専攻を学ぶ過程で他の分野に興味という事は、往々にしてありがちですから良い事だと思えますし、本来の分野を検証する上でも有効な気がします。
- ・主専攻・副専攻制度については初めて知りました。就職してから必ず役に立つものと思います。弊社も、御校の学生を採用する際は参考にさせて頂きたいと思います。
- ・メディア・リテラシーなどのプログラムは、現代社会において必要となる取り組むべき課題であり、大変興味深い。グローバル化され、外国語や外国文化を学ぶ事も大切だが、自国日本のDNAにある日本人らしさや、日本の近現代史を深く学び人間力を向上して頂きたい。利己的な日本になっているのは、自国を知らないからなのだと思っております。
- ・学生時代の知識が確実に生かせるのは語学、パソコンくらい。特に英語力のある学生は、必ず就職に有利です。語学(英語)の講義をより充実させていただきたい。
- ・様々な学部から構成されていることが分かりました。また、学生が応募してくれた際、どのような内容を学んでいるか参照できると思いました。

# 履修例

副専攻「外国語（ドイツ語）」						
分類	属性名称	水準	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
コア		03	ドイツ語インテンシブⅠ	4	2010	1
コア		03	ドイツ語インテンシブⅡ	4	2010	1
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語B	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語C	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語F	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語G	2	2011	2
コア	R	03	ドイツ学研究法	1	2011	2
コア	B	04	ドイツ言語文化論A	2	2012	3
コア	B	04	ドイツ言語文化論B	2	2012	3
関連	B	14	ドイツ言語文化演習	2	2012	3
関連		04	西洋地域史A	2	2012	3
関連		04	西洋地域史B	2	2012	3

副専攻「平和学」						
分類	属性名称	水準	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
コア	A	03	憲法基礎Ⅰ	2	2010	1
コア	A	03	国際関係論	2	2011	2
コア	B	03	国際法概論	2	2011	2
コア	B	03	マス・メディア論	2	2011	2
コア	A	03	憲法基礎Ⅱ	2	2012	3
コア	B	04	国際人権法	2	2012	3
コア	B	03	Int'l Relations and Int'l Law, Basic	2	2012	3
コア	R	03	平和学入門	1	2012	3
関連	B	03	International Relations in the Asia-Paci	2	2012	3
関連	B	04	特殊講義（国際刑事法）	2	2012	3
コア	A	03	開発と平和	2	2013	4
コア	R	04	平和学3年次演習	1	2013	4
コア	R	05	平和学総合演習	1	2013	4
コア	R	05	平和学修了ペーパー	2	2013	4

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「環境学」	コア	A	110G3723	自然と文明	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	B	110A1006	食料資源経済学	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	B	110G6042	くらしと環境	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	C	110G3702	新潟の地質・災害をさぐる	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	C	110G6523	生物学－生態A－	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	R	110Q9001	環境学入門	1	2011	2
副専攻「環境学」	関連	B	110A3302	水と食の環境論	2	2011	2
副専攻「環境学」	関連	C	110S6023	環境政策論	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	A	120E1229	環境経済システム論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	A	120H5406	生命環境倫理学	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A1103	環境保全型農業論	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A2004	土壌学概論	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A3001	生産環境科学概論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	C	120A3002	生産環境科学概論Ⅱ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	R	120Q0003	環境学演習	1	2012	3
副専攻「環境学」	コア	R★	120Q0002	環境学実習	1	2012	3

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	R	100Q9004	メディア表現行為論入門	1	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	A	100G7520	演劇入門	2	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	B	100G3232	新聞を通してみた社会	2	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110H5198	メディア社会論概説B	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110H5204	映像文化論概説	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110K7060	教育メディア論	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110E1316	マーケティング論Ⅰ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110H5199	メディア文化論概説B	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110S1065	情報産業論	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	C	110Q0056	メディア表現行為論Ⅱ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	A	110G6038	コンピュータへの招待	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	C	110Q0057	メディア表現行為論Ⅲ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	120Q0055	メディア表現行為論Ⅳ	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	120S1010	情報社会論	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	C	120G3018	コンピュータネットワーク概論	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	B	120S0003	科学・技術と社会	2	2012	3

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「MOT基礎」	コア	A	110Q0008	特許と技術経営Ⅰ	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	A	110Q0009	特許と技術経営Ⅱ	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	B	110G6036	エレクトロニクスへの招待	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	B	110G6039	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	B	110G6540	くらしと微生物	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	R	110Q9007	特許・経営および製品開発入門	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	A	120E1311	技術経営論Ⅱ	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	コア	B	120G6036	コンピュータへの招待	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	コア	B	120G6039	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	コア	B	120G6041	生命と環境の化学Ⅰ	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	コア	B	120G6538	生命と環境の化学Ⅱ	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	関連	C	120A3302	水と食の環境論	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	コア	A	130L1101	民法法基礎Ⅰ	2	2013	4
副専攻「MOT基礎」	コア	B	130G6038	くらしと環境	2	2013	4

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年	修得時学
副専攻「MOT基礎」	コア	B	100G6043	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	2	2010	1
副専攻「MOT基礎」	関連	C	100T5005	基礎有機化学	2	2010	1
副専攻「MOT基礎」	関連	C	100T5006	基礎無機化学	2	2010	1
副専攻「MOT基礎」	関連	C	100T5050	分析化学	2	2010	1
副専攻「MOT基礎」	コア	A	110E1316	マーケティング論Ⅰ	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	A	110Q0008	特許と技術経営Ⅰ	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	A	110Q0009	特許と技術経営Ⅱ	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	B	110G6036	エレクトロニクスへの招待	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	B	110G6042	くらしと環境	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	R	110Q9007	特許・経営および製品開発入門	1	2011	2
副専攻「MOT基礎」	関連	B	110E1317	マーケティング論Ⅱ	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	関連	C	110T5047	化学プロセス概論	2	2011	2
副専攻「MOT基礎」	コア	A	120E1319	国際企業論	2	2012	3
副専攻「MOT基礎」	関連	C	120T2028	電気回路Ⅰ	2	2012	3

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「文化財学」	コア	R	100Q0015	史跡整備	2	2010	1
副専攻「文化財学」	コア	R	100Q9012	文化財学入門	1	2010	1
副専攻「文化財学」	関連	B	100G3703	新潟の地質・災害をさぐる	2	2010	1
副専攻「文化財学」	関連	B	100G6521	地学E（地球理解の諸相）	2	2010	1
副専攻「文化財学」	コア	A	110G7041	東洋美術史AⅠ	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	A	110H5128	考古学概説A	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	A	110H5132	民俗学概説A	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	A	110H5133	民俗学概説B	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	A	110H5134	博物館概論	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	R	110Q0013	文化財保存科学	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	R	110Q0014	文化財保護論	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア		110H5129	考古学概説B	2	2011	2
副専攻「文化財学」	関連	A	110G7002	能楽の世界-歴史と文学-	2	2011	2
副専攻「文化財学」	コア	A	120H5446	日本文化起源論B	2	2012	3
副専攻「文化財学」	コア	A	120H5455	博物館経営・情報論	2	2012	3
副専攻「文化財学」	コア	A	120H5456	博物館資料論	2	2012	3
副専攻「文化財学」	コア	A	120H5458	ミュージアム論	2	2012	3
副専攻「文化財学」	関連	A	120K8608	西洋美術の伝統と現代	2	2012	3

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア		100G1015	ドイツ語インテンシブⅠ	4	2010	1
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア		100G1502	ドイツ語インテンシブⅡ	4	2010	1
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	A	110G1032	コミュニケーション・ドイツ語B	2	2011	2
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	A	110G1033	コミュニケーション・ドイツ語C	2	2011	2
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	A	110G1523	コミュニケーション・ドイツ語F	2	2011	2
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	A	110G1524	コミュニケーション・ドイツ語G	2	2011	2
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	R	110Q9017	ドイツ学研究法	1	2011	2
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	B	120H5528	ドイツ言語文化論A	2	2012	3
副専攻「外国語（ドイツ語）」	コア	B	120H5529	ドイツ言語文化論B	2	2012	3
副専攻「外国語（ドイツ語）」	関連	B	120H5765	ドイツ言語文化演習	2	2012	3
副専攻「外国語（ドイツ語）」	関連		120H5475	西洋地域史A	2	2012	3
副専攻「外国語（ドイツ語）」	関連		120H5476	西洋地域史B	2	2012	3

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	A	100G1044	ロシア語インテンシブⅠ	4	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	A	100G1537	ロシア語インテンシブⅡ	4	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連		100G7508	文学D	2	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	R	110Q0027	ロシア学研究法	1	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110G1049	コミュニケーション・ロシア語B	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110G1542	コミュニケーション・ロシア語C	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110H5190	ロシア言語文化概説B	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5231	ロシア言語文化概説A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5237	西洋言語文化研究法E	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5347	ロシア言語文化基礎演習A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5348	ロシア言語文化基礎演習B	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連		120H5551	表象文化論A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連	R★	130H5734	ロシア言語文化演習	2	2013	4

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「平和学」	コア	A	100L1017	憲法基礎Ⅰ	2	2010	1
副専攻「平和学」	コア	A	110L1619	国際関係論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	B	110L1305	国際法概論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	B	110L1801	マス・メディア論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	A	120L1002	憲法基礎Ⅱ	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	B	120L1307	国際人権法	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	B	120L1904	Int'l Relations and Int'l Law, Basic	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	R	120Q9031	平和学入門	1	2012	3
副専攻「平和学」	関連	B	120G3216	International Relations in the Asia-Paci	2	2012	3
副専攻「平和学」	関連	B	120L1311	特殊講義（国際刑事法）	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	A	130Q0033	開発と平和	2	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0032	平和学総合演習	1	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0049	平和学修了ペーパー	2	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0059	平和学3年次演習	1	2013	4

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得時学年
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	B	100S6002	自然環境科学概論A	2	1
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	B	100G6518	地球と気象	2	1
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	B	110S6026	自然環境科学実験A	4	2
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	R1	110Q9042	副専攻GISリテラシー入門	1	2
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	B	110A3311	斜面災害論	2	2
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	B	110S6024	地形学	2	2
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	B	110S6044	環境気象学	2	2
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	B	120S6011	地形情報科学	2	3
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	R1	120G3704	地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	2	3
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	R1	120G3974	地理情報システム (GIS) 概論・演習	2	3
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	A	120S6051	環境経済システム論	2	3
副専攻「GIS(地理情報システム)」	関連	C	120G8003	先端医科学研究概説	2	3
副専攻「GIS(地理情報システム)」	コア	R1	130Q0058	研究プロジェクト演習	1	4

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「統合化学」	コア		100A2003	食品化学	2	2010	1
副専攻「統合化学」	コア		100G5021	化学基礎A	2	2010	1
副専攻「統合化学」	コア		100G5515	化学基礎B	2	2010	1
副専攻「統合化学」	コア	R	110Q9040	統合化学入門	1	2011	2
副専攻「統合化学」	コア		110A2006	生物化学I	2	2011	2
副専攻「統合化学」	コア		110A2009	分析化学	2	2011	2
副専攻「統合化学」	コア		110A2012	生物有機化学	2	2011	2
副専攻「統合化学」	コア		110A2014	機器分析化学I	2	2011	2
副専攻「統合化学」	関連		110A2109	肥料学	2	2011	2
副専攻「統合化学」	関連		110A2126	環境汚染物質化学	2	2011	2
副専攻「統合化学」	関連		120A2016	生物機能物質化学	2	2012	3
副専攻「統合化学」	関連		120A2118	栄養生化学	2	2012	3
副専攻「統合化学」	関連		120T7029	酵素工学	2	2012	3



詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

副専攻「会計学」	コア	R	110Q9037	簿記会計入門	1	2011	2
副専攻「会計学」	コア		110E1017	初級簿記	4	2011	2
副専攻「会計学」	コア		110E1018	会計入門	2	2011	2
副専攻「会計学」	コア		120E1254	中級簿記	2	2012	3
副専攻「会計学」	コア		120E1258	財務会計論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「会計学」	コア		120E1259	財務会計論Ⅱ	2	2012	3
副専攻「会計学」	関連		120E1255	工業簿記Ⅰ	2	2012	3
副専攻「会計学」	関連		120E1263	租税理論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「会計学」	関連		120E1269	管理会計論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「会計学」	関連		120E1270	管理会計論Ⅱ	2	2012	3
副専攻「会計学」	コア		130E1263	簿記論	2	2013	4
副専攻「会計学」	関連		130E1251	業績管理会計論Ⅰ	2	2013	4

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時
副専攻「電子・情報科学」	コア	B	100S1008	計算機概論	2	2010	1
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	100S1010	情報社会論	2	2010	1
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	110S1011	プログラミング概論	2	2011	2
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	110S1015	情報基礎数学Ⅰ	2	2011	2
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	110S1016	情報基礎数学Ⅱ	2	2011	2
副専攻「電子・情報科学」	コア	A	120G6036	コンピュータへの招待	2	2012	3
副専攻「電子・情報科学」	コア	R	120Q9039	電子・情報科学入門	1	2012	3
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	120S1037	情報管理学	2	2012	3
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	120S1038	情報統計学	2	2012	3
副専攻「電子・情報科学」	コア	A	130A3330	基礎農業プロセス工学	2	2013	4
副専攻「電子・情報科学」	コア	A	130G6032	エレクトロニクスへの招待	2	2013	4
副専攻「電子・情報科学」	コア	A	130G6035	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	2013	4
副専攻「電子・情報科学」	コア	B	130G6033	エレクトロニクス入門	2	2013	4
副専攻「電子・情報科学」	関連	C	130T3024	データベース	2	2013	4



# 新しい副専攻 「国際教養」

## 特別ガイダンス

日時：4月13日（月）16:25～

場所：総合教育研究棟B棟5階  
プレゼンルーム

平成27年度より新しい副専攻「国際教養」がスタートします。  
本副専攻では、海外留学に関心のある学生に対して、海外留学の意義  
や具体的な方法の知識、外国語コミュニケーション能力、我が国と諸外  
国の文化についての知識やそれらを尊重しようとする態度の育成を目  
指すものです。関心のある方は、特別ガイダンスにご参加下さい。